

## 中宮浄水場更新事業の進捗状況について

浄水課

### 1. 政策等の背景・目的及び効果

中宮浄水場の更新事業においては、将来にわたり安全・安心な水道水を安定的に供給できる浄水場へと更新するため、平成27年度(2015年度)から基本構想・基本設計に着手し、DBO方式を用いた更新事業に係る事業者選定により令和3年(2021年)12月20日に契約締結を行い、設計業務を進めています。

この度、契約締結から約1年が経過し、令和5年(2023年)1月からは本格的な工事に着手することから、これまでの事業の進捗や今後のスケジュール等について報告するものです。

## 2. 内容

### (1) 設計業務等について

契約締結以降、中宮浄水場更新事業総合評価一般競争入札審査会からいただきました付帯意見等への対応や、水処理及び施設配置等に関する基本条件等を詳細設計に反映していくため、上下水道局と事業者で協議を重ねてきました。今後も、事業者と課題等を共有し解決しながら、設計を順調に進めていきます。また、事業用地内やその周辺では、設計に必要な土質調査や測量と共に、周辺の騒音、振動、交通量調査、家屋調査などの各種調査業務を実施するなど、工事着手に向けた準備を進めます。

なお、更新事業の取り組みを市民の皆様にお伝えするために、上下水道局のホームページ等を活用し、事業の進捗状況を随時発信します。

## (2) 更新用地北側の地域開放緑地について

[ 資料 北側開放緑地イメージ図 ]

用地北側にて市民の散策・憩いの場となる地域開放緑地を整備しますが、事業者提案を基に緑地内に設置する施設や開放時間などについて地域コミュニティと意見交換を重ね、緑地中央部に東屋や水飲み場を設置するなどのご要望を取り入れました。

### 3. 実施時期等

令和3年(2021年)12月20日契約 ～ 令和5年(2023年)7月 設計業務完了

令和4年(2022年)11月～12月 地域コミュニティ協議会等への工事説明会など

令和5年(2023年)1月～令和9年(2027年)3月 更新工事

令和8年(2026年)4月～令和9年(2027年)3月 既施設設運転維持管理業務実施

試験運転、一部通水開始

令和9年(2027年)4月～令和29年(2047年)3月 全面運用開始、新第1浄水場含む運転

維持管理業務実施

## 4. その他

令和9年度(2027年度)より新たな浄水場が本格稼働した後は、現在の浄水場はその役割を終えることから、「中宮浄水場における施設配置等のあり方検討委員会」を設置し、現浄水場の跡地利用などについて検討を進めています。

## 5. 総合計画等における根拠・位置付け

### (1) 総合計画

基本目標：自然と共生、美しい環境を守り育てるまち

施策目標：26. 安全で良好な生活環境が確保されたまち

### (2) 水道ビジョン2022

安全ー＜水道水質のさらなる向上＞

強靱ー＜水道施設等の適切な維持管理＞    ＜水道施設等の計画的な更新と耐震化＞

持続ー＜施設更新の適正化＞



## 6. 関係法令・条例等

水道法、地方公営企業法

## 7. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 ①中宮浄水場更新事業及び浄水施設運転維持管理業務等委託（設計・建設工事）  
令和4年度(2022年度)～令和8年度(2026年度) 継続費

15,750,000千円

②中宮浄水場更新事業及び浄水施設運転維持管理業務等委託  
(浄水施設運転維持管理業務等委託)

令和8年度(2026年度)～令和28年度(2046年度) 債務負担行為

12,584,000千円

《財 源》	企業債	: 8,750,000千円	府補助金	: 457,500千円
	他会計出資金	: 2,350,000千円	建設改良積立金	: 3,000,000千円
	一般財源	: 13,776,500千円		



※ 本イメージ図は事業者からの提案時のものであり、今後の詳細設計において変更が生じる場合があります

# 資料 北側開放緑地イメージ図

## 北側開放緑地完成イメージ

